

## 学習課題(小学校1年生)

【さんすう】※は べんきょうするときの せんせいからの アドバイスです。

<学習内容>

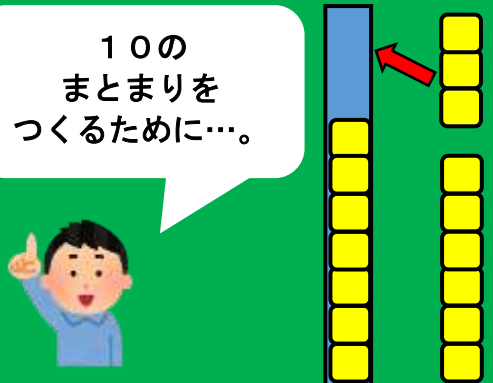
◆「たしざん」 (きょうかしよ 109~115 ページ)

きいろの おめんが7まい、みどりの おめんが9まい あります。  
あわせて なんまいでしょうか。

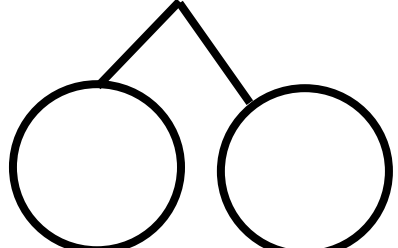
しき

※ばめんにあわせて  
さんすうブロックを  
おいてみよう。


10の  
まとまりを  
つくるために…。



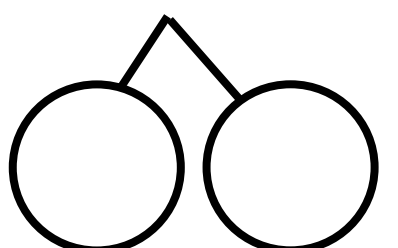
$7 + 9$



10の  
まとまりを  
つくるために…。



$7 + 9$



ふたり  
2人は どんな かんがえかたを しているかな？  
ブロックを うごかしながら せつめいを してみましょう。

こたえ

どちらのかずを 10のまとまりにして  
かんがえても こたえは おなじだね！

きょうかしよ 110 ページと 111 ページのもんだいを とりくみシ  
ートや ノートに とりくんでみましょう。

◆「ひきざん」（きょうかしよ 116～120 ページ）

はっぱが 12まい ありました。9まい とりました。  
あわせて なんまいでしょうか。



しき

1 こずつ かぞえながら  
とるのは たいへんだよ。



かんたんに こたえが わかる  
ほうほうは ないのかな。

けいさんの しかたを  
文で かいてみよう

12

$12 - 9 = \square$

-----

-----

-----

-----

-----

-----

-----

こたえ



12-9 のけいさんは 10 のまとまりを  
つくって かんがえればいね。

きょうかしよ 120 ページのもんだいに とりくんでみましょう。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

◆たしざん・ひきざん（教科書 P109～120）

答えを求める際に、ブロックや図、言葉などで計算の仕方を表現しながら位の考え方や、十進数の素地となる考えを深めていくことが大切になります。図やブロック等を使った表現を重ねていく中で、数の感覚がより豊かになり、2年生で学習するたし算、ひき算の筆算の学習につながります。